

ギカイレポート

健康福祉常任委員会

《報告書》 
委員長のひとこと

行政視察 7月3日 ▶ 7月5日



越谷市（埼玉県） 「こしがや『プラス保育』幼稚園事業」

「プラス保育」幼稚園事業は、子どもの預け先の選択肢が広がり、保育所等への入所を希望する保護者にとって有益な事業だと感じました。

仙台市（宮城県） 「子育て世帯訪問支援事業（育児ヘルパー派遣）」

乳幼児期において、子育ての不安や負担に悩む家庭にとって本事業は、家庭の養育環境を整えるとともに、虐待リスクの低減にもつながっていると感じました。

函館市（北海道） 「放課後児童クラブの利用料軽減」

放課後児童クラブの利用料軽減の取組は、国や北海道の補助金を活用して数年間かけて徐々に保護者の負担額を減らし、基本利用料10,000円の半額の5,000円まで保護者の負担軽減を図っており、参考になる取組でした。

市民文教常任委員会

《報告書》 
委員長のひとこと

行政視察 7月10日 ▶ 7月12日



高松市（香川県） 「教員向け不登校支援マニュアルQ&A」

本市では、教育センターを中心に不登校支援に取り組んでいるところですが、教職員に対する指導等が徹底されていなかったことから、職員向けの不登校支援マニュアルは参考となる取組でした。

丸亀市（香川県） 「丸亀市市民交流活動センター『マルタス』」

マルタスでは、図書館から幼児の居場所づくりといったものを幅広く行い、多くの市民に活用されており、今後の市民活動の拠点づくりとして参考となるものでした。

静岡市（静岡県） 「巡回型肢体不自由単独通級指導教室事業」

特別支援学級に児童を通わせている保護者のニーズの一つである巡回型の支援を、静岡市ではすでに行っており、実施に至った経緯や今後の課題、さらに特別支援学級の取組についても活発に意見交換ができ、参考となるものでした。

議会運営委員会

《報告書》 
委員長のひとこと

行政視察 7月25日



埼玉県議会 「本会議におけるペーパーレス会議システムの導入」

県知事のリーダーシップもあり、完全ペーパーレス化が行われており、所沢選出の県議会議員がペーパーレス化に対応していることが確認でき、私たちにも実現できると確信できました。

墨田区議会（東京都） 「通年議会の運用」 「本会議におけるペーパーレス会議システムの導入」

執行部とのアプリケーションソフトの共有がなくても、ペーパーレス会議は実現できることが分かり、議場や委員会室へのスマートフォンの持ち込みも許可されていることが確認でき、収穫となりました。



総務経済常任委員会



《報告書》

委員長のひとこと

行政視察

8月6日 ▶ 8月8日



尼崎市(兵庫県) 「ゼロカーボンベースボールパーク」

2025年3月にオープンする予定の阪神タイガース2軍キャンプの拠点となるゼロカーボンベースボールパークは、1軍キャンプにも負けない作りで、球団誘致を機に公民連携によるボールパーク化構想が実現した好例と言えるものでした。

明石市(兵庫県) 「パピオスあかし」

大規模商業施設は、往々にして商店街を衰退させることが多いですが、パピオスあかしは、館内のテナントや人流の動線などもよく練られており、むしろ地域の商店街を盛り上げる作りとなっていた点が印象的でした。

大東市(大阪府) 市営住宅建替プロジェクト「morineki」

大東市内の古い市営住宅エリアを抜本的にリノベーションし、企業を誘致することで、人々が行き交う魅力あるスポットに生まれ変わっていました。公民連携や地域ブランド創設事業の先行事例として大変参考になりました。

委員会審査

8月19日 ▶ 8月21日

第6次所沢市総合計画基本構想・前期基本計画の振り返り

第6次所沢市総合計画前期基本計画が令和6年度末をもって終了するため、計画の進捗状況などの振り返りを行いました。



《会議録》



建設環境常任委員会



《報告書》

委員長のひとこと

行政視察

8月27日 ▶ 8月28日



足利市(栃木県) 「水道DX」

足利市では、先進的なAI解析技術を活用した管路劣化予測診断事業にて構築した足利モデルを利用した効率的な運営を行うなど、本市においても参考になるものでした。

柴波町(岩手県) 株式会社オガール「オガールプロジェクト」

オガールプロジェクト関連視察においては、地域の環境を十分考慮されたまちづくりが見て取れ、また、木質チップを燃料とした冷暖房熱や給湯熱の供給は、柴波町ならではの循環型のまちづくりであり、参考になるものでした。



議員研修会

8月20日 SUUMOの街の調査から考える
所沢市が「住みたい街ランキング」で“もっと上位”に選ばれるためには？

講師：池本 洋一 氏
(株式会社リクルート SUUMO編集長
兼 SUUMOリサーチセンター長)



開催目的

「第6次所沢市総合計画後期基本計画」が策定されている中、膨大なデータを用いて分析され、注目度の高い「SUUMO住みたい街ランキング」から本市の現状を把握し、今後の政策形成に活かしていくため、研修会を実施しました。

議会報告会 所沢市の未来について語り合いました!

初!!
高校生対象

テーマ

「所沢市を魅力あるまちにしていけるためには、どうしていきべきか」



《詳細はコチラ》

7月22日

Aグループ 長岡 恵子、石原 昂



【主な意見】

- ・ところざわサクラタウンの集客数を増やす。
- ・個人経営のお店のPRに高校生を使う。

【担当議員の講評】

プロペ通りのキャッチなど、高校生の素直な不安の声を聴き、改善していかないといけないと思いました。

Bグループ 中井 めぐみ、大石 健一



【主な意見】

- ・SNSを活用したPRの実施。
- ・暮らしやすい、住みやすいまちへと舵をきってはどうか。

【担当議員の講評】

所沢市のポテンシャルを議員である私たちが活かしてないということが、前向きな形で伝わってきました。

Cグループ 山口 浩美、福原 浩昭

【主な意見】

- ・子どもがもっと地域を盛り上げることに協力できる社会を目指してほしい。
- ・自分たちが動けるような機会を大人から提供してほしい。



【担当議員の講評】

今日のような場をつくるのが私たち大人の役目だと思うので、今後もこのような場を設けていきたいと思います。

Dグループ 大館 隆行、秋田 孝

【主な意見】

- ・若い人に向けた特産品をつくってみてはどうか。
- ・学校の体育館にクーラーを設置してほしい。



【担当議員の講評】

若い視点で意見をどんどん言ってもらい、所沢市をどんどん良くしていきたいと思いました。



所沢高校生徒19名

7月24日

Aグループ 長谷川 礼奈、谷口 雅典



【主な意見】

- ・企業とコラボして狭山茶の魅力をPRしてほしい。
- ・ごみ拾いのイベントを開催し、参加者に特産品を配る。

【担当議員の講評】

学生さんはアイデア満載です。まちの課題解決に自分たちは仕掛けられるんだ!との気持ちで、頑張ってください。

Bグループ 末吉 美帆子、前田 浩昭



【主な意見】

- ・市全体のバランスを考えた開発をしてほしい。
- ・公民館の団体登録を高校生だけでも可能にしてほしい。

【担当議員の講評】

若い世代の皆さんの意見を聞きながらまちづくりを進めていければ、もっと良いまちになると確信しました。

Cグループ 矢作 いづみ、川辺 浩直

【主な意見】

- ・高校生がよく使うTikTokやインスタグラムの積極的な活用を。
- ・客引き禁止条例はあるが、ボランティアでは限界があるので、客引き対策の改善してほしい。



【担当議員の講評】

所沢市はみどりが多く、活かし方についてSNSを活用したPRなど、若い人は斬新であり、私としても良い学びの機会になりました。



所沢西高校生徒22名

Dグループ 大久保 竜一、中 毅志

【主な意見】

- ・市内のバスの本数が年々減少しているので、増やしてほしい。
- ・所沢市公式LINEを使ってもっと情報を発信してほしい。



【担当議員の講評】

市は高校生との接点を持ち、皆さんの素の感性を求めていますので、今後も率直な意見をぶつけていただければと思います。